

農地や農業施設が被災したら

台風7号が通過しました。

農地や農業施設が被災されましたら、7日以内に下記までご連絡ください。

被害の規模によっては、災害復旧に関して、国から補助が受けられる場合があります。

雨で浸水したトラクター等の農業機械は、漏電や火災の危険、エンジンの破損のおそれがあります。整備点検を行う等、安全にご留意ください。

【問合せ先】

JA 神戸西資産管理センター 電子メール kobenishi-sce@jarokko.or.jp

電話 078-974-4565 ファックス 078-976-2797

令和5年度市内産飼料への転換支援事業の追加募集

生産資材等の価格高騰に苦慮している畜産農家を支援するため、市内産飼料（稲わら・飼料作物）の利用転換を行う取組について、4月から6月までに要望調査を実施しましたが、秋冬作で飼料作物を新たに作付けまたは作付面積を拡大される方も対象となりますので、令和5年11月末まで申し込みを受け付けます。

対象となる農家は、市内に住所を有し、新たに飼料作物を生産または前年度と比べて作付面積を拡充し、畜産農家（主に乳用牛など）に飼料作物を提供することが条件となります。

なお、助成額は飼料作物（WCS、飼料用米を除く）で10aあたり10,000円が上限です。

詳細な内容については右側にあるQRコード、または、市ホームページで「市内産飼料への転換支援事業」にて検索してください。

【問合せ先】

生産振興ライン

電話 078-975-5800



詳細な内容の2次元コード

電気柵の点検をお忘れなく イノシシの出没が相次いでいます

現在、イノシシの出没が相次いでいます。

また、一部のほ場において、電気柵を設置しているにも関わらず、除草がされてなく、そのまま放置されているところが見受けられます。その場合、通電しても電気柵本来の効果が発揮されず、イノシシ等によって突破されるおそれがあります。

定期的に設置した周辺を巡回するなど行い、本体の電源、電圧の確認(5,000V以上であること)、アース線はしっかり埋没する、除草や支柱や電線、ガイシ等を点検し、ゆるみのないよう正しく設置のうえ、電気柵の効果が発揮されるよう管理してください。

なお、電気柵を設置したときは注意看板の設置が省令で定められていますので、注意看板の設置をよろしくお願ひします。

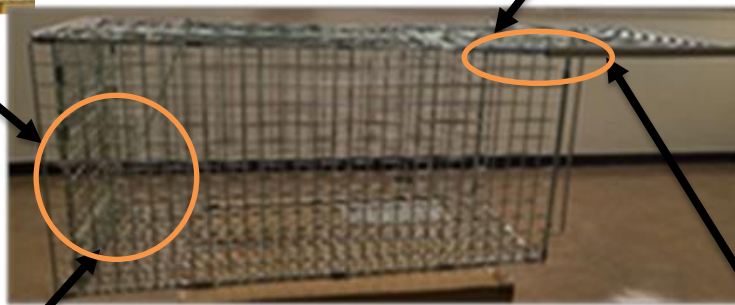
アライグマの出没が相次いでいます その2

梅雨明けから続く猛暑の影響に関わりなく、現在もアライグマの捕獲連絡が相次いでいます。アライグマ・ヌートリアを捕獲する箱わなの取り扱いにおける注意点を、次のとおりまとめましたので、箱わなをご利用の際にはご参考下さい。

餌をいれる後扉の持ち手はしっかりとめる。



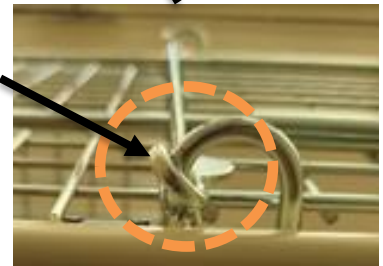
持ち手は下、仕掛棒は上にする。仕掛棒の先端は持ち手の部分まで。



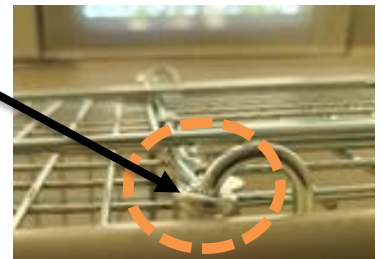
餌はしっかりとつける。餌の外側に袋をかけておくことや、水切りネットに入れて吊り下げるともよい。また、餌をつけているフックをやや後扉側にしておくと効果的。



ストッパーは必ず上にするようにとめる。



(悪いケース)
下になると扉は閉まってもロックがかからなくなり逃げる。



捕獲にあたっては、捕獲従事者届(西農業振興センター及び西区内の出張所にあります)に記入、提出をしていただくと、箱わなをおひとり様1台限りで借りることができます。

自己所有の箱わなで捕獲するときでも、捕獲従事者届の記入、提出は必要です。

餌は、袋入り味付け乾麺、からあげ、スナック菓子、食パンが多いですが、他にも食パンに甘い香りをしみこましたもの、ドックフード、キャットフード、おつまみカツ、魚のあら炊きでも捕獲できます。

5年4月から7月までの捕獲頭数は172頭で昨年に比べ約50頭の減少ですが、まだまだ出没が続きます。注意点をもとに毎日の点検のうえ、捕獲活動をよろしく願います。

なお、捕獲したとき、土、日曜、祝日の引き取りは行っていません。また、荒天時における引き取りは、引き取りに何う方の安全上、翌日以降の引き取りになることがあります。

農地集約をすすめる「地域計画」を策定しましょう (vol.6)

市内の農地で農業経営している方向けに、地域計画説明会を下記のとおり行います。制度についてまだ説明できていない地区の方や農会に所属されていない方は、この機会にご参加ください。

日時：令和5年9月9日（土）14:00 から 15:00 ごろまで

場所：西神文化センター 2階 201 会議室

※西農業振興センターが入居しているビルです

申し込み：（※切：9月8日（金）15:00 必着）

- ① インターネットでの申し込み・・・申し込み用2次元コードを読み込んでください
- ② 電話での申し込み・・・下欄の【申し込み・問合せ先】へ連絡

概要説明を各地区へ出向いていたしますので、ご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【申し込み・問合せ先】

里づくりライン

電話 078-975-5800



申し込み用2次元コード

市ホームページ 「人・農地プランから地域計画へ」をアップしました

概要紹介、意向調査様式、地区の策定進捗などを掲載しています。



市ホームページ
2次元コード